

# 区画整理だより

篠原土地区画整理事業

令和4年7月発行

## 第18号

南国市都市整備課土地区画整理係  
☎088-821-7373



### 令和4年度の担当職員を紹介します

令和4年度4月に新年度の人事異動がありました。本年度は、下記の体制により事業に取り組んで参りますので、よろしくお願いいたします。

#### ■都市整備課

課長	若枝
係長	清岡
工事担当（土木）	松岡 ※新メンバー
換地・補償担当（事務）	近藤
換地・補償担当（建築）	木村 ※新メンバー
会計年度任用職員	山崎
会計年度任用職員	林
会計年度任用職員	吉田 ※新メンバー

## Ⅳ工区の使用収益を順次開始しています

令和4年6月から順次、第Ⅳ工区（都市計画道路より北側西部分）の使用収益を開始しています。使用収益が開始になると仮換地を利用できるようになり、また、建築行為等も可能となります。

※建築行為等をおこなう場合は申請が必要です。事前にご相談ください。



## 埋蔵文化財の発掘調査について



第Ⅴ工区（都市計画道路より北側東部分）の埋蔵文化財の発掘調査を実施しております。

長期の調査となっておりますが、地域の歴史を明らかにし、後世へと伝えていくための重要な調査ですので、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

## 第Ⅴ工区の工事着工について

第Ⅴ工区については、今年9月頃から工事を予定しております。

工事期間中はなにかとご迷惑をおかけするかと思いますが、騒音や安全性などに留意し、工事を進めて参りますので、ご協力をよろしくお願い致します。



## 清算金とは？

### (1) 土地区画整理事業では清算金が発生します

土地区画整理事業においては、権利者の皆様から減歩による土地の提供をしていただき、道路や公園等を整備しています。

整備が完了し、換地によって皆様へ土地を割り当てる際、従前の土地と換地後の土地とのあいだに生じる不均衡を解消するため、金銭の徴収や交付をおこないます。これが清算金と呼ばれるものです。清算金は事業範囲内のすべての権利者について発生します。

なお、そうした性質上、全体で見た徴収金額と交付金額の合計は同額となります。

※徴収→土地の権利者が清算金を支払うこと

※交付→土地の権利者が清算金を受け取ること



### (2) 本地区ではこういった場合に清算金が発生します



- 仮換地指定の面積と実際に換地された面積に誤差が発生した場合  
→誤差に応じて清算金の徴収・交付
- 公共施設（道路）内に土地を持つ権利者に対し、換地を不交付としたことによるもの  
→清算金の交付

### (3) よくある質問

Q. 共有名義の場合はどうなるか？

A. 持分の割合に応じて、徴収・交付します。

Q. 売買等により所有権が移転した場合、誰が清算金を支払うのか？

A. 「換地処分公告日」の翌日時点での権利者に対し、徴収・交付します。

Q. 換地処分公告日や清算金の徴収・交付は何年ごろの予定か？

A. 換地処分公告日は令和6年度を予定しています。  
清算金の徴収・交付は令和7年度からを予定しています。



## ～ 弥生時代の土器棺墓について ～

昨年度の調査では、遺跡の北部(Ⅳ-G・J区)から弥生時代の土器棺墓を3基確認しました。土器棺墓とは、亡くなった人の遺体や遺骨を土器に納めた墓を指します。弥生時代の土器棺墓は、主に乳幼児を葬るために用いられました。

写真①は、Ⅳ-G区から出土した土器棺墓のひとつです。棺の底部を下に、口を斜め上に向けた状態で地中に埋められていました。棺の上半分は後世の耕作等で壊れていますが、下半分は比較的良好に残存しています。口の部分には別の土器の破片がありました。これは、土器棺に蓋として被せていた鉢の破片だと考えられます。



3基の土器棺墓から被葬者の遺骨は発見されていません。骨はリン酸カルシウムを主成分としますが、酸性土壌が多い日本列島では、リン酸カルシウムが溶けてしまうため、数千年前の人骨は残らないケースが一般的です。土器棺墓にあった遺骨も、長い年月地中にあるうちに溶けて消滅してしまったのでしょうか。

土器棺には、最初から棺として作られたものと、当時の人が日用で使用していた土器を棺に転用したものの二種類がありました。今回掲載した土器棺は、写真②が示すように現代の大人が一抱えするほどの大きさであることから、前者に属すると考えられます。

一般に、土器棺墓は集落や住居の近くに埋葬されました。実際に、3基の土器棺が見つかった周辺からは、これまでの調査で当時の住居跡が複数確認されています。今回の土器棺墓も、このあたりの集落で亡くなった子供の埋葬に使われたと考えられます。(南国市教育委員会)



写真①



写真②